E

SD(SDカード)／AV STOCKERを使う

各部の名称とはたらき……E-2
音楽再生(音楽ファイルモード)のタッチパネル部について……E-2
音楽再生(音楽ファイルモード)の表示部(再生画面)について……E-3
画像再生(画像ファイルモード)のタッチパネル部について……E-4
画像再生(画像ファイルモード)の表示部について…E-4
動画再生(動画ファイルモード)のタッチパネル部について……E-5
動画再生(動画ファイルモード)の表示部について…E-5
好きなトラックまたはフォルダを選ぶ……E-6
選曲モードより選ぶ……E-8
SDカードについて……E-10
再生可能なデータについて……E-12
音楽ファイルのデータについて……E-12
画像ファイルのデータについて……E-13
動画ファイルのデータについて……E-13

各部の名称とはたらき

SDカード／AV STOCKER内のデータによって再生画面(動作モード)が異なります。
- MP3／WMA／AACファイル……音楽再生 E-2、E-3
- JPEGファイル……画像再生 E-4
- MPEG4／H.264ファイル……動画再生 E-5

※動作モード(音楽ファイル／画像ファイル／動画ファイル)の切り替えにつきましてはA-21を参照ください。

- パネル部に配置されているボタンにつきましては A-2を参照ください。
- **画像はSDモード時を記載しています。AV STOCKERモード時も同等の操作(表示)となります。**

音楽再生(音楽ファイルモード)のタッチパネル部について

SDモード(音楽ファイル)TOP画面(詳細表示時(例))

① **Sound ボタン**
イコライザー画面を表示します。
A-31

② **♪ ボタン(詳細情報)**
トラックの詳細情報を表示します。
E-7

③ **ボタン(トラックリスト)**
トラックリストを表示し、トラックの選択が可能です。
E-6

④ **ボタン(フォルダリスト)**
フォルダリストを表示し、フォルダの選択が可能です。
E-6

⑤ **選曲モード ボタン**
選曲モード(全曲／フォルダ)から再生したい曲を絞り込んで検索することができます。
E-8

⑥ **再生モード ボタン**
リピート／ランダム／スキャン再生の選択をすることができます。
A-14

⑦ **モード切替 ボタン**
SDカード／AV STOCKER内のデータの種類によって、動作モード(音楽ファイル／画像ファイル／動画ファイル)を切り替えます。 A-21

⑧ **Quick ボタン**
Quick MENUを使用することができます。
N-2

音楽再生(音楽ファイルモード)の表示部(再生画面)について

①再生状態表示
▶：通常再生　▶▶：早送り　◀◀：早戻し

②再生時間表示

③動作モード表示
選択中の動作モードを表示します。☞A-21

④選曲モード
選択中の選曲モードの内容を表示します。
☞E-8

⑤トラック名表示*

⑥アーティスト名表示／アルバム名表示／ジャンル名表示／フォルダ名表示

⑦イコライザー表示
イコライザー設定中に表示されます。☞A-31

⑧サラウンド表示
選択中のサラウンドを表示します。☞A-34

⑨リピート／ランダム／スキャン再生時に表示
表示内容につきましては☞A-14を参照ください。

⑩再生ファイル表示
再生中のファイルを表示します。
MP3／WMA／AAC

⑪ジャケット写真表示
ジャケット写真が付加されている場合に表示されます。
☞E-12 ＊印参照

⑫SD／AV STOCKER表示
選択中のモードを表示します。
SDモード…SDと表示
AV STOCKERモード…AV STOCKERと表示

アドバイス

- アーティスト名／トラック名／アルバム名／フォルダ名の表示文字数は全角32(半角64)文字です。
- アーティスト名／アルバム名／ジャンル名が記録されていない場合は、“No Title”と表示されます。
- ＊1印…トラック名がない場合はファイル名を表示します。
- タイトル名が表示しきれない場合、タイトル名をタッチしてスクロールさせ、確認することができます。
  ※タイトル名が一巡します。また、スクロール中にタッチするとスクロールを止めます。

画像再生(画像ファイルモード)のタッチパネル部について

SDモード(画像ファイル)TOP画面(例)

① 前へ ／ 次へ ボタン
好きなファイル(画像)を選びます。 A-22

② 切替 ボタン
画面に表示される操作ボタンを消します。
※ 切替 をタッチしなくても約10秒間何も操作しなかった場合、操作ボタンは消えます。

③ スライドショー ボタン
一定の間隔で、選択しているフォルダ内の画像を順次表示します。 A-22

④ 回転 ボタン
表示中の画像を90度ずつ回転します。 A-23

⑤ リスト ボタン
画像の入っているフォルダを表示します。 A-22

⑥ モード切替 ボタン
SDカード／AV STOCKER内のデータの種類によって、動作モード(音楽ファイル／画像ファイル／動画ファイル)を切り替えます。 A-21

⑦ Quick ボタン
Quick MENUを使用することができます。
 N-2

画像再生(画像ファイルモード)の表示部について

①動作モード表示
選択中の動作モードを表示します。 A-21

②画像名表示

③画像撮影日表示
年、月、日を表示します。

④SD／AV STOCKER表示
選択中のモードを表示します。
SDモード…SDと表示
AV STOCKERモード…AV STOCKERと表示

動画再生(動画ファイルモード)のタッチパネル部について

SDモード(動画ファイル)TOP画面(例)

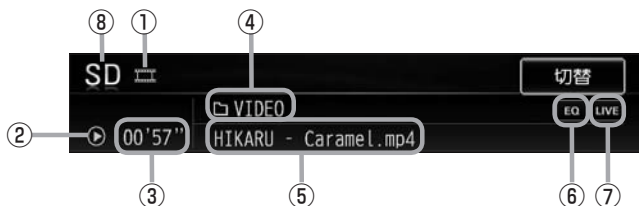
① **切替 ボタン**
画面に表示される操作ボタンを消します。
※ 切替 をタッチしなくても約15秒間何も操作しなかった場合、操作ボタンは消えます。

② **▶II ボタン(再生／一時停止)**
再生中にタッチすると、映像・音声が一時的に止まります。もう一度タッチすると再び再生が始まります。
☞ A–24

③ **リスト ボタン**
再生中フォルダ内のリストを表示します。☞ A–25

④ **モード切替 ボタン**
SDカード／AV STOCKER内のデータ種類によって、動作モード(音楽ファイル／画像ファイル／動画ファイル)を切り替えます。☞ A–21

⑤ **Quick ボタン**
Quick MENUを使用することができます。
☞ N–2

動画再生(動画ファイルモード)の表示部について

①動作モード表示
選択中の動作モードを表示します。☞ A–21

②再生状態表示
▶：通常再生　▶▶：早送り　◀◀：早戻し
II：一時停止

③再生時間表示

④フォルダ名表示

⑤ファイル名表示

⑥イコライザー表示
イコライザー設定中に表示されます。☞ A–31

⑦サラウンド表示
選択中のサラウンドを表示します。☞ A–34

⑧SD／AV STOCKER表示
選択中のモードを表示します。
SDモード…SDと表示
AV STOCKERモード…AV STOCKERと表示

好きなトラックまたはフォルダを選ぶ 音楽ファイル

選曲モード(☞ E-8)で選択したボタン(全曲／フォルダ)のトラックまたはフォルダをリストより選択再生させることができます。

1 または をタッチする。

※すでに表示させたいリスト表示になっている場合は手順 1 を省略することができます。

詳細表示時(例)

■ をタッチした場合

：トラックリストが表示されます。

アドバイス

選曲モード(☞ E-8)で選択したボタン(全曲／フォルダ)のトラックリスト表示となります。

■ をタッチした場合

：フォルダリストが表示されます。

アドバイス

TOP画面は選択する ♪ ／ ☰ ／ 📁 によって詳細表示／トラックリスト表示／フォルダリスト表示となります。

TOP画面(例)

詳細情報表示

TOP画面(例)

トラックリスト表示

♪ タッチ

☰ タッチ

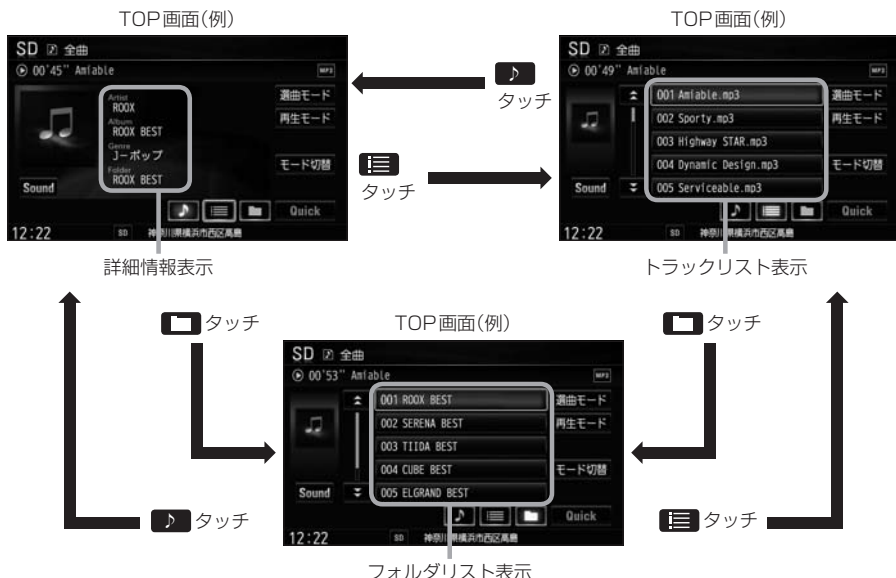
📁 タッチ

TOP画面(例)

フォルダリスト表示

♪ タッチ

📁 タッチ

☰ タッチ

2 再生させたいトラックまたはフォルダをタッチする。

：選択したリストのトラックが再生されます。

TOP画面(トラックリスト表示時(例))

アドバイス

- TOP画面を詳細表示に戻したい場合は ♪ をタッチしてください。(上記アドバイス参照)
- ⏮ ⏭ ／ ⏮ ⏭ を押してトラックを選択することもできます。☞ A-12
- トラックリストのとき、タイトル名が表示しきれない場合にリストをタッチするとタイトル名がスクロールされ、続きを確認することができます。
  ※タイトルスクロールと共にトラック選択となります。(スクロールは一巡すると止まります。)
  ※走行中はスクロールしません。

選曲モードより選ぶ

音楽ファイル

1 選曲モード をタッチする。

：画面右側に選曲モード画面が表示されます。

TOP画面(詳細表示時(例))

2 選曲モードより選曲する方法（ 全曲 ／ フォルダ ）を選択する。

選曲モード画面

選曲モード

アドバイス

走行中の操作制限について

- 走行中は安全のため選曲モードのリスト操作に制限がかかります。
- 停車中は選曲モードのトラックリストよりトラックを選んだ時点で、再生が切り替わります。
- 走行中は選曲モードが確定した時点で再生を開始します。（トラックリスト等の表示はされません。）

トラックリスト画面(例)

- リスト操作中に走行状態になると制限がかかり、リストがグレーアウトする場合があります。

- SDカード／AV STOCKERに収録されている曲数が多くなるほど各リストを表示させるまでに時間がかかります。
- 選曲モードを選択する前に 閉じる をタッチするとTOP画面に戻ります。

■ 全曲 をタッチした場合

：トラックリストが表示されます。

① 再生させたいトラックをタッチする。

：選択した曲を再生します。

■ フォルダ をタッチした場合

：フォルダリストが表示されます。

① 再生させたいフォルダをタッチする。

：選択したフォルダに収録されているトラックリストが表示されます。

② 再生させたいトラックをタッチする。

：選択した曲を再生します。

設定を終えるには、 戻る または 閉じる をタッチする。

： 戻る をタッチすると１つ前の画面に戻り、 閉じる をタッチするとTOP画面に戻ります。

SDカードについて

- SDロゴは商標です。
- SDHCロゴは商標です。
- SD、SDHCロゴはSD-3C、LLCの商標です。
- SDカード内のデータ（音楽ファイル／画像ファイル／動画ファイル）は本機のAV STOCKERに転送し再生させることができます。「AV STOCKERへ転送する」B–14
- お客さまが録音・録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。著作権の対象になっている画像やデータの記録された “SDカード” は、著作権法の規定による範囲内で使用してください。
- 本機にはSDカードは付属しておりません。
  ※それぞれの規格に準じた市販品をお買い求めください。
- 32GBまでの容量のSDカードに対応しています。
- 本機はCLASS2、CLASS4、CLASS6、CLASS10のSDHCカードに対応しています。
- 本機はSDXCカードには対応していません。
- 操作可能な機能と対応可能なSDカードの組み合わせは以下のとおりとなります。

機　能		SDカード（2GB以下）	SDHCカード（4GB以上）	miniSDカード（アダプター必要）	microSDカード（アダプター必要）
地点登録＊1 ナビ編 F–42		○	○	○	○
エコ運転診断＊2 ナビ編 E–2		○	○	○	○
音楽データの再生 E–2、3、6～9	MP3	○	○	○	○
	WMA	○	○	○	○
	AAC	○	○	○	○
画像データの再生 E–4、A–21、23	JPEG	○	○	○	○
動画データの再生 E–5、A–24、25	MPEG4	○	○	○	○
	H.264	○	○	○	○
Gracenoteデータベースアップデート B–21		○	○	○	○

＊1印…指定Webサイトからダウンロードした地点を確認したり、保存したルートを本機で読み出し、ルート探索することができます。また、SDカードに保存した地点を本機に登録することもできます。

＊2印…SDカードにエコ運転度、エコスコアを保存することができます。

- SDカードの性能によっては、動作が不安定になったり認識しない可能性があります。弊社ではパナソニック製・東芝製・サンディスク製カードの使用を推奨しております。
- 256MB以上のSDカードの使用を推奨します。容量が少ないSDカードは正しく動作しない場合があります。
- SDカードに記録されているデータを本機で編集することはできません。
- フォーマット（初期化）について
  SDカードのフォーマットは本機で行なってください。
  別冊の日産オリジナルナビゲーション（詳細版）「データを初期化（消去）する」H–34
  ※初期化により消失したデータは元に戻せません。十分に確認したうえで行なってください。本機以外の機器で初期化した場合、本機で使用できない場合があります。本機で初期化を行なってから使用してください。

- 本機で再生するデータは必ずバックアップをしてください。使用状況によってはSDカードの保存内容が失われる恐れがあります。消失したデータについては補償できませんのであらかじめご了承ください。
- SDカードの書き込みが可能な状態で使用してください。
- 長時間使用しないときは本機から取り出してください。
- ゴミやほこり、そりなどをさけるため、必ずケースに入れて保管してください。
- 端子部には手や金属などで触れないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下のような場所でのご使用や保存はしないでください。
  - ・使用条件範囲以外の場所（炎天下や夏場の窓を閉め切った車の中、直射日光のあたる場所、熱器具の近くなど）
  - ・湿気の多い場所や腐食性のものがある場所
- microSDカードをminiSDカードアダプターに装着し、更にSDカードアダプターに装着して使用しないでください。
- miniSDカード／microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターを使用し、正しい挿入方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に挿入すると、機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード／microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き差しし、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。
- miniSDカード／microSDカードをminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターでご使用の際は正常に動作しない場合があります。
- SDカード挿入口に異物を入れないでください。SDカードを破損する原因になります。
- SDカードへのデータ書込中／読み込み中／本機にデータ転送中／音楽・画像・動画再生中にSDカードを抜かないでください。また、車のキースイッチを変更しないでください。データが破損する恐れがあります。破損した場合、補償できません。
  ※音楽・画像・動画再生中の場合はモードを終了（OFF状態）にさせてから抜いてください。
- 静電気や電気的ノイズを受けたり暖房器具の熱が直接あたる恐れのある場所に、SDカードを放置しないでください。データが破壊される恐れがあります。
- 本機内部を保護するため、異常が生じたときは自動的に本機の機能が止まります。
  画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。
- SDカード内の大切なデータは、バックアップをとっておくことをおすすめします。
- 長時間ご使用になったあと、SDカードがあたたかくなっている場合がありますが故障ではありません。
- SDカードには寿命があります。長期間使用すると書き込みや消去ができなくなる場合があります。
- SDカードが不良の場合、正常に動作しません。
- SDカードに誤消去防止スイッチ（LOCK）が付いている場合、「LOCK」にしていると書き込みまたは初期化（フォーマット）できません。「LOCK」を解除してください。

※本書ではSDメモリーカード／SDHCメモリーカードのことをSDカードと記載しております。

E-12 再生可能なデータについて

音楽ファイル／画像ファイル／動画ファイルデータの再生が可能です。

※ AV STOCKERに転送できるファイル数／容量につきましては ☞「AV STOCKERについて」B-13を参照ください。

音楽ファイルのデータについて

- MP3／WMA／AACファイルを再生することができます。
- MP3／WMA／AACは音声圧縮フォーマットです。

MP3／WMAの規格、サンプリング周波数、ビットレートにつきましては ☞「MP3／WMAファイルについて」C-8を参照ください。
AACにつきましては下記を参照ください。

- AACとは？

Advanced Audio Cordingの略でMPEG2、MPEG4で使用される音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3／WMAなどより高い圧縮率で音楽ファイルを作成・保存することができます。非圧縮のCDオーディオに迫る高音質を得ることができます。

- AACの規格について

サンプリング周波数	16～48kHz
対応ビットレート	8～320kbps
対応プロファイル	Low Complexity
再生可能な拡張子	M4A、m4a(大文字、小文字どちらでも使用可能)
最大フォルダ名／ファイル名文字数	全角32文字、半角64文字
フォルダ名／ファイル名使用可能文字	A～Z(全角／半角)、0～9(全角／半角)、_(アンダースコア)、全角漢字(JIS第一水準)、ひらがな、カタカナ(全角／半角)
最大フォルダ階層	8階層
1フォルダ内の最大ファイル数	255(ファイル数＋フォルダ数：ルートフォルダ含む)
1メディア内の最大ファイル数	10,000
最大フォルダ数	400
表示可能なタグ	トラック名／アーティスト名／アルバム名／ジャンル名
AACタグ表示可能文字数	全角32文字、半角64文字
ジャケット写真	対応*

※ 32kHz以下のサンプリング周波数のMP3／WMA／AACを再生させた場合、音質が十分に維持できないことがあります。

※ 64kbps以下のビットレートで作成されたMP3／WMA／AACを再生させた場合、音質が十分に維持できないことがあります。

*印･･･**MP3／WMA／AACファイルのジャケット写真について**

- パソコンのアプリケーションを使用することで、音楽ファイルにジャケット写真を付加することができます。
  - ※ Windows Media Playerなどのアプリケーションを使用してください。
  - ※ iTunesを使用する場合は、手動で音楽ファイルにジャケット写真(アートワーク)を付加して下さい。自動取得したジャケット写真は、音楽ファイルに自動で付加されません。
- MP3／WMA／AACファイルで対応しているジャケット写真の画像はJPEG形式のみです。他の画像形式の場合、正常に表示できない場合があります。
- 音楽ファイルにつけられている画像データのサイズや解像度が大きい場合、正常に再生や表示ができなかったり、音とびの原因となる場合があります。
- 176×176ピクセル以下の画像は表示エリアより小さく表示される場合があります。
- 1つのファイルに複数の画像のジャケット写真をファイルに登録している場合、正常に表示できない場合があります。

● **音楽ファイルの再生について**
・ルートフォルダは一つのフォルダとして数えられます。
・m3u／MP3iフォーマット／MP3 PROフォーマット／ディエンファシス／ADIFフォーマットには対応しておりません。
・極端にファイルサイズの大きいファイル、極端にファイルサイズの小さいファイルは正常に再生できないことがあります。
・2チャンネル以上のチャンネルを持つ音楽データは再生できません。
・複数のオーディオプログラムが入っているファイルは再生できません。
・同一ファイル内にオーディオ以外の情報が入っているファイルは再生できません。
・選曲モード(☞E-8)のフォルダやトラックリストに表示される順番は☞「● **階層と再生順序について**」C-12にしたがいます。同じ階層にあるフォルダやファイルはメディアに書き込まれた順となります。メディアに書き込む手順によってはお客さまが予想している順と異なった順で表示されることがあります。
※正しい順番で表示させるには、ファイルの先頭に“01～99”など番号を付けてパソコンで期待する順番(名前順など)に並べフォルダに入れ、フォルダごと一度にメディアに書き込むことをおすすめします。
メディア上で番号を編集しても表示される順番は変わりません。

● **音楽ファイルのファイル名について**
フォルダ名+ファイル名の合計文字数が半角250文字、全角125文字を超える場合、再生できません。

画像ファイルのデータについて

☞「画像ファイル(JPEG)について」N-3

動画ファイルのデータについて

☞「動画ファイル(MPEG4)について」N-4